

家畜衛生だより

R5-22 令和5年10月 発行

置賜家畜保健衛生所
置賜家畜衛生指導協会
〒999-2232 南陽市三間通 444
TEL 0238-43-3217
FAX 0238-43-5249

今シーズン初！ 国内の死亡野鳥から A型インフルエンザ簡易検査陽性を確認！

今シーズン初めて国内の死亡野鳥において、A型インフルエンザ簡易検査陽性事例が確認されました。

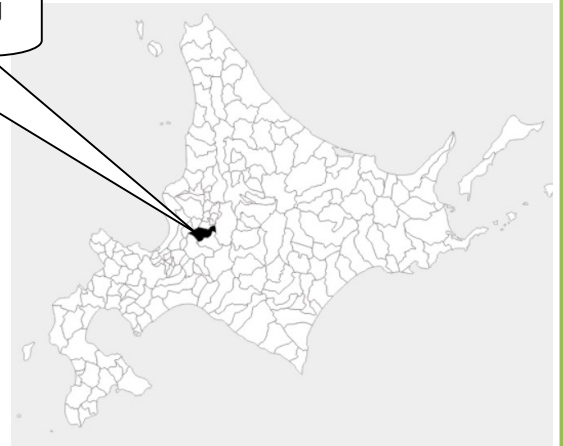
回収日:令和5年10月4日

場 所:北海道美唄市

種 類:ハシブトガラス1羽

検査結果:A 型インフルエンザ簡易検査陽性

北海道美唄市



今後、本事例について遺伝子検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザであるか否かが確認されます。

農場への病原体の侵入防止対策の徹底について、お願いいたします。

●●ウイルスを侵入させないために**予防対策を徹底**しましょう●●

1. **野鳥**は感染源として最重要視されますので、鶏舎に張ってある**防鳥ネット**に破れなどないか再度しましょう。
2. 関係者以外をむやみに農場、鶏舎に立入らせないようにして下さい。
3. 出入車両、器具・機材、長靴・衣服などの**消毒を徹底**し、鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぎましょう。一般的に用いられている消毒剤で十分な効果があります。
4. 鶏舎周囲においてもウイルス侵入防止の観点から石灰を散布しましょう。
5. ネズミや衛生害虫の駆除を徹底して下さい。
6. 一日一回は飼っている鶏を観察しましょう。



飼養鶏等に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います！！

平日の日中 0238-43-3217 夜間・休日 080-1840-0705